

平成30年度 那覇港管理組合一般会計及び特別会計当初予算の概要

那覇港管理組合は、那覇港の開発発展と利用の促進を図るとともに、適正で能率的な管理運営を行うことを目的として平成14年度に設立された一部事務組合であり、沖縄県、那覇市及び浦添市で構成されています。

平成19年度より、港湾整備事業及び宅地造成事業に係る部分を、従来の一般会計の歳入歳出と区別して経理することとしており、港湾施設(野積場、上屋、駐車場等)の利用料金を主な財源とした特別会計を設置しております。

1. 平成30年度一般会計当初予算の状況

＜歳入＞

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算 A	平成29年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 分担金及び負担金	1,966,289	1,984,982	△ 18,693	△ 0.9%
2款 使用料及び手数料	185,407	168,116	17,291	10.3%
3款 国庫支出金	478,317	412,500	65,817	16.0%
4款 県・市支出金	2,178,763	3,752,765	△ 1,574,002	△ 41.9%
5款 財産収入	2,285	2,165	120	5.5%
6款 繰入金	185,718	92,389	93,329	101.0%
7款 繰越金	1	1	0	0.0%
8款 諸収入	50,203	38,351	11,852	30.9%
9款 組合債	406,000	408,300	△ 2,300	△ 0.6%
歳入総額	5,452,983	6,859,569	△ 1,406,586	△ 20.5%

＜歳出＞

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算 A	平成29年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 議会費	15,963	9,403	6,560	69.8%
2款 港湾総務費	996,782	896,961	99,821	11.1%
3款 港湾建設費	3,422,422	4,915,335	△ 1,492,913	△ 30.4%
4款 公債費	1,002,816	1,022,870	△ 20,054	△ 2.0%
5款 予備費	15,000	15,000	0	0.0%
歳出総額	5,452,983	6,859,569	△ 1,406,586	△ 20.5%

2. 平成30年度特別会計当初予算の状況

＜歳入＞

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算 A	平成29年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 使用料及び手数料	997,476	991,744	5,732	0.6%
2款 財産収入	112,491	110,249	2,242	2.0%
3款 繰入金	9,717	0	9,717	皆増
4款 繰越金	1	1	0	0.0%
5款 諸収入	23,485	23,505	△ 20	△ 0.1%
6款 組合債	904,700	589,600	315,100	53.4%
歳入総額	2,047,870	1,715,099	332,771	19.4%

＜歳出＞

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算 A	平成29年度 当初予算 B	増減額 C(A-B)	増減率 D(C/B*100)
1款 港湾総務費	365,054	358,550	6,504	1.8%
2款 港湾建設費	761,791	444,790	317,001	71.3%
3款 公債費	911,025	901,759	9,266	1.0%
4款 予備費	10,000	10,000	0	0.0%
歳出総額	2,047,870	1,715,099	332,771	19.4%

3. 一般会計予算科目(款)別の説明及び構成比

<歳入>

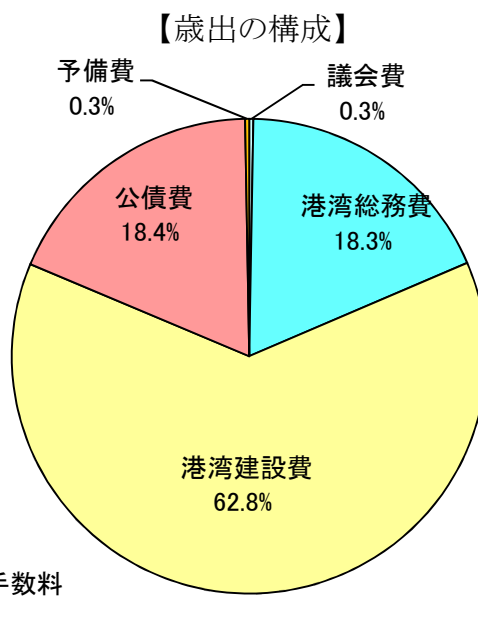
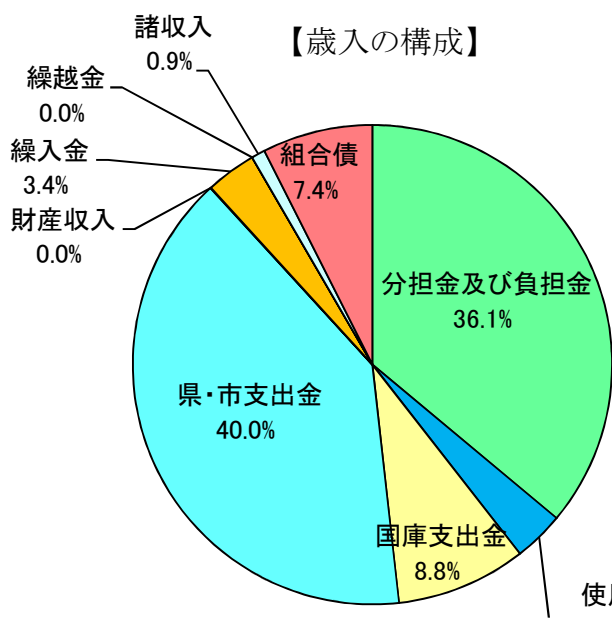
(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算額	予算科目の説明
分担金及び負担金	1,966,289	港湾施設の管理運営や施設整備等を組合が行うことに対する、構成する団体(県、那覇市、浦添市)や関係団体(那覇市・南風原町環境施設組合)からの負担金です。
使用料及び手数料	185,407	行政財産等の港湾施設の使用・利用の対価として、その使用者・利用者より徴収する収入です。
国庫支出金	478,317	特定の業務に対して国から支出されるもので、港湾施設の整備等に対する補助金です。
県・市支出金	2,178,763	特定の業務に対して県又は市から支出されるもので、港湾施設の整備及び港湾利用の統計等に対する補助金です。
財産収入	2,285	組合の所有する財産(基金)から生ずる収入(利子)です。
繰入金	185,718	基金を取り崩して繰り入れる収入です。
繰越金	1	前年度決算の剰余金について、本年度に繰り越して受け入れる収入です。
諸収入	50,203	他のいずれの予算科目にも当てはまらない収入で、預金利子や光熱水費等の実費徴収金等です。
組合債	406,000	港湾施設の整備費用に充てるため借り入れる収入です。
歳入総額	5,452,983	

<歳出>

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算額	予算科目の説明
議会費	15,963	議会の活動に使われる費用です。主に事務経費、議員報酬等です。
港湾総務費	996,782	全般的な管理事務、港湾施設の管理運営に係る費用です。
港湾建設費	3,422,422	港湾の全体計画や施策策定、施設整備等に係る費用です。
公債費	1,002,816	港湾施設の整備に伴い借り入れた組合債の元金、利息の償還費用です。
予備費	15,000	予備費
歳出総額	5,452,983	



4. 特別会計予算科目(款)別の説明及び構成比

<歳入>

(単位:千円)

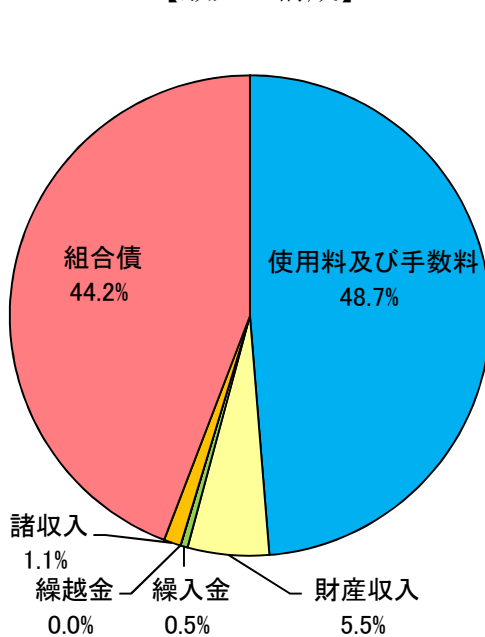
予算科目(款)	平成30年度 当初予算額	予算科目の説明
使用料及び手数料	997,476	行政財産等の港湾施設の使用・利用の対価として、その使用者・利用者より徴収する収入です。
財産収入	112,491	普通財産や行政財産等の貸付・売却に伴う収入です。
繰入金	9,717	一般会計から繰り入れる収入です。(H30は港湾機能施設の整備に係る国庫支出金相当分)
繰越金	1	前年度決算の剰余金について、本年度に繰り越して受け入れる収入です。
諸収入	23,485	他のいずれの予算科目にも当てはまらない収入で、預金利子や光熱水費等の実費徴収金等です。
組合債	904,700	港湾施設の整備費用に充てるため借り入れる収入です。
合計	2,047,870	

<歳出>

(単位:千円)

予算科目(款)	平成30年度 当初予算額	予算科目の説明
港湾総務費	365,054	港湾施設の管理運営に係る費用です。
港湾建設費	761,791	港湾施設の施設整備に係る費用です。
公債費	911,025	港湾施設の整備に伴い借り入れた組合債の元金、利息の償還費用です。
予備費	10,000	予備費
合計	2,047,870	

【歳入の構成】



【歳出の構成】

